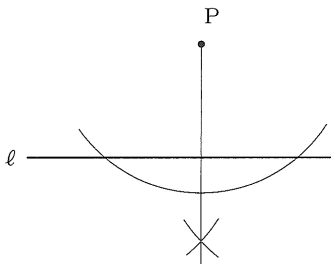


令和8年度

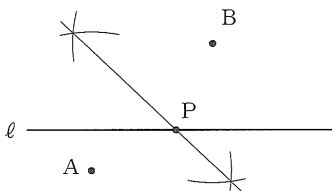
数 学 A

問 題 番 号		解	答	例	配 点
1	(1)	10			3
	(2)	$3\sqrt{3}$			3
	(3)	$840-90x$ [円]			3
	(4)	工			3
	(5)	$x=5、y=2$			3
	(6)	$(x+3)(x-3)$			3
	(7)	$x=\frac{-5+\sqrt{21}}{2}、x=\frac{-5-\sqrt{21}}{2}$			3
	(8)	才			3
	(9)	$\angle x=42$ [°]			3
	(10)				3
2	問 1	(1)	6 [点]		3
		(2)	2 [点]、	6 [点]	3
	問 2	(1)	$\frac{1}{3}$		2
		(2)	$\frac{1}{9}$		3
		(3)	$\frac{2}{9}$		3
	問 3	〔連続する 2 つの奇数をそれぞれ整数 n を用いて表すと、〕 $2n+1、2n+3$ とおける。 このとき、これらの積に 5 を加えたものは $(2n+1)(2n+3)+5=4n^2+6n+2n+3+5$ $=4n^2+8n+8$ $=4(n^2+2n+2)$ n^2+2n+2 は整数なので、 $4(n^2+2n+2)$ は 4 の倍数である。 〔よって、連続する 2 つの奇数の積に 5 を加えた数は、4 の倍数になる。〕			3

問 題 番 号		解 答 例		配 点		
3	問 1	8		2	15	
	問 2	$0 \leq y \leq 8$		3		
	問 3	$y = 2x + 4$		3		
	問 4	6		3		
	問 5	$P\left(\frac{1}{2}, 2\right)$		4		
4	問 1	$\angle BAC = 90$ [°]		3	16	
	問 2	$8\sqrt{3}$ [cm ²]		3		
	問 3	(ア)	CAD			1
		(イ)	AB			1
		(ウ)	ADB			1
	問 4	4 [cm]		3		
	問 5	$\frac{16\sqrt{3}}{3}$ [cm ³]		4		
5	問 1	(ア)	6	2	22	
	問 2		32	3		
	問 3		18 [個]	3		
	問 4	(イ)	$\frac{9}{2}$ s [cm]	2		
		(ウ)	$\frac{27}{4}$ s [cm]	2		
		(エ)	$\frac{3}{4}$ t [cm ²]	2		
		(オ)	$\frac{9}{16}$ t [cm ²]	2		
	問 5		〔正四面体 P と正四面体 Q の相似比は〕 2 : 1 だから、正四面体 P と正四面体 Q の体積比は 8 : 1 となる。 よって、正四面体 Q の体積は $\frac{1}{8}u$ である。 2 番目の立体は正四面体 Q が 4 つあるので $\frac{1}{8}u \times 4 = \frac{1}{2}u$ である。 〔よって、2 番目の立体にあるすべての正四面体 Q の体積の和は $\frac{1}{2}u$ cm ³ と表せる。〕			3
	問 6	(カ)	$\frac{1}{4}$ u [cm ³]	3		

令和8年度

数 学 B

問 題 番 号			解 答 例		配 点
1	(1)		-2		3
	(2)		$\frac{5x-2y}{6}$		3
	(3)		$-9+2\sqrt{2}$		3
	(4)		$3x+80y$ [円]		3
	(5)		$x=2、y=\frac{1}{2}$		3
	(6)		$(x-y-2)(x-y+1)$		3
	(7)		$x=\frac{2+\sqrt{7}}{3}、x=\frac{2-\sqrt{7}}{3}$		3
	(8)		$6\sqrt{10}\pi$ [cm ³]		3
	(9)		$\angle x=110$ [°]		3
	(10)				3
2	問1	(1)	6 [点]		3
		(2)	2 [点]、 6 [点]		3
	問2	(1)	$\frac{1}{3}$		2
		(2)	$\frac{1}{9}$		3
		(3)	$\frac{2}{9}$		3
	問3		〔連続する2つの奇数をそれぞれ整数 n を用いて表すと、〕 $2n+1、2n+3$ とおける。 このとき、これらの積に5を加えたものは $(2n+1)(2n+3)+5=4n^2+6n+2n+3+5$ $=4n^2+8n+8$ $=4(n^2+2n+2)$ n^2+2n+2 は整数なので、 $4(n^2+2n+2)$ は4の倍数である。 〔よって、連続する2つの奇数の積に5を加えた数は、4の倍数になる。〕		3
					17

問 題 番 号			解	答	例	配	点
3	問 1		8			2	15
	問 2		$y = 2x + 4$			3	
	問 3		6			3	
	問 4	(1)	$6(t - 2)$			3	
		(2)	$8, \frac{4}{5}$			4	
4	問 1	(1)	$6\sqrt{2}$ [cm]			2	16
		(2)	△APS と △CQSにおいて 対頂角は等しいから ∠ASP = ∠CSQ …① また、平行線の錯角は等しいから ∠SAP = ∠SCQ …② ①、②より、2組の角がそれぞれ等しいから △APS ∽ △CQS			4	
		(3)	$\frac{12}{5}$ [cm ²]			3	
	問 2	(1)	16 [cm ³]			3	
		(2)	$\frac{6\sqrt{22}}{11}$ [cm]			4	
		問 1 (ア)		6			
問 2		32			3		
問 3		18 [個]			3		
5	問 4	(イ)	$\frac{9}{2}$ s [cm]			2	22
		(ウ)	$\frac{27}{4}$ s [cm]			2	
		(エ)	$\frac{3}{4}$ t [cm ²]			2	
		(オ)	$\frac{9}{16}$ t [cm ²]			2	
	問 5		〔正四面体 P と正四面体 Q の相似比は〕 2 : 1 だから、正四面体 P と正四面体 Q の体積比は 8 : 1 となる。 よって、正四面体 Q の体積は $\frac{1}{8}u$ である。 2 番目の立体は正四面体 Q が 4 つあるので $\frac{1}{8}u \times 4 = \frac{1}{2}u$ である。 〔よって、2 番目の立体にあるすべての正四面体 Q の体積の和は $\frac{1}{2}u$ cm ³ と表せる。〕			3	
	問 6	(カ)	$\frac{1}{4}$ u [cm ³]			3	

